

はろーばらんていあ

Harobora

2017年

6・7月

合併号

NO.212

配布・GM・GL以上（グループ・組内回覧）

人事部配布承認済

★ トヨタボランティアセンター機関誌 ★

新企画 ちよいボラ!

4月19日(水)、5月30日(火)
お昼休みの約30分

本社事務本館

休日になかなか活動できない方にも、お昼休みのちょっとした時間に気軽にボランティアに参加してもらおうと本社本館地区を対象に初めて企画された“ちよいボラ!”。今回は「ジョイナスたかおか※」に通所されている利用者さんが製作・販売している羊毛フェルトキーホルダー作りの一工程である「羊毛のゴミ取り」を実施しました。約30分間という短時間でしたが、参加したボランティアのべ99名の手によってたくさんの羊毛が綺麗になりました。

※堤・高岡工場近くにある知的障がい者向けの通所型就労支援施設



職場の仲間と一緒に活動



羊毛を割くようにして
ゴミを取り除きます



見逃さないように
念入りに

キーホルダーの
販売収益が
利用者さんの
収入につながります

綺麗になった
羊毛がたくさんできました!



以前からボランティアに参加したいと思っていましたが、時間や場所のハードルが高く、踏み切れないでいました。今回、お昼休みにできるということで、すぐに参加を決めました。短い時間でしたが、少しでも施設の方のお役に立てたことが嬉しいです。ちよいボラ!、ぜひ今後も広めていただきたいです!



法務部
中村 裕美さん

CONTENTS

新企画 ちよいボラ!	1
ふくしまサクラモリプロジェクト 記念植樹式	2
全社収集キャンペーン BOOK BATON PROJECT 結果報告	2
基礎業務職新入社員研修 病院ボランティア体験	3

担当事業職新入社員研修 地域貢献活動～小学校清掃～	3
お茶摘みボランティア	4
工場事業所窓口のボランティア活動 EX会 明知・三好支部合同 梅ヶ丘学園ふれあい交流会	4



トヨタボランティアセンターの
シンボルマークです

ふくしまサクラモリ プロジェクト 記念植樹式

4月1日(土)

本社工場敷地内 避難広場

東北復興支援の一環として「ふくしまサクラモリプロジェクト」の植樹式を実施しました。福島県産の桜を植樹するため、福島県から愛知県内へ避難されているご家族6組をお招きし、従業員ボランティア8名とともに桜の苗木を植えました。植樹式の後には、ご家族の方との交流も深めました。

※震災の記憶を風化させず「ふくしま」を身近に感じてもらうために、福島県産の桜の苗木を全国に植樹し、多くの街と福島・東北をつなぐ絆を築くプロジェクト。(社)福祉会が実施

事前勉強



プラント・環境生技部の指導のもと、
植樹方法をしっかりと勉強



雨具着用のお手伝い



参加したみなさん

雨が降る中、
一生懸命穴を掘り
まっすぐ植えられよう
みんな協力



「桜が好き」ということもあり、今回初めてボランティア活動に参加しました。イベントの中で交流した子どもたちは、将来の夢をたくさん持っており、大きなパワーを感じました。今回植えた小さな苗木が、子どもたちの夢とともに大きく成長するのを願うと同時に、自分もそれに負けないようにがんばりたいと強く感じました。

電池・FC生技部
柴田 翔平さん



全社収集キャンペーン

BOOK BATON PROJECT

結果報告



母国語の
図書1冊の
印刷が可能



100円

930冊の本の
印刷が可能に!!



2016年～2017年に
ご協力いただいた実績

合計 93,020円



報告会



ケイソンさん

国際
NGO

ルーム・トゥ・リードの
活動報告会へ参加してきました!!



毎年11月から実施している収集キャンペーンで皆さんからご協力いただいた古本がどう役立っているのでしょうか?ラオスで女子教育プログラムを受けたケイソンさんが来日し、話してくれました。

幼いころに母親を亡くし、貧しい家に育ったケイソンさんは、2007年から4年間 Room to Read (ルーム・トゥ・リード)が行っている女子教育プログラムに参加。

優秀な成績を修め、ラオス国立大学に入学し、英語をABCから学びはじめ、英語教師の学位を取得。現在は自身の経験を生かし、ラオスの子どもたちの教育支援に携わっています。

●ご家庭で眠っている本・DVD・CDがあれば、ぜひご協力をお願いします

送付先 株式会社バリューブックス ☎0120-826-295

◆送付方法は、折込の『別紙』をご確認ください ◆送り状が必要な方は送付しますので担当までお問い合わせください

※トヨタボランティアセンターでは、本・DVD・CDは受付していませんのでお間違いないようお願いいたします

基礎業務職新入社員研修

4月7日(金)トヨタ記念病院

病院ボランティア体験

社員教育の一環として、業務職新入社員54名が病院でボランティア活動を実施しました。「みつわ会※」ご協力のもと、病院ボランティアの役割紹介や車いす体験・清掃などを実施。「地域に支えられて会社事業が営まれている」ことへの理解を深めました。

新入社員からは「困っている人がいたら積極的に手助けしたい」「みつわ会の方が自らアイデアを出し、工夫・改善をしている姿に感動した」などの声がありました。これからも謙虚・感謝の気持ちを大切に、恩返し活動にチャレンジしてほしいですね! ※トヨタ記念病院ボランティア

傾聴トレーニング

話しやすい距離感、視線の位置などを体験



車いす体験

「少しの段差でも振動を感じる」「介助なしでの扉の開閉は難しい」など、感じる事が多くあります



車いす清掃

次に使う人を想って、心をこめて磨きます



参加した業務職新入社員と「みつわ会」のみなさん

私たちのグループを担当された「みつわ会」の方は、ご主人の治療でお世話になった病院への恩返しで入会されたと聞き、大変な思いをされたにもかかわらず、自らが積極的に行動する姿勢に感銘を受けました。今回の研修は私にとって大変貴重な経験で、地域に目を向け、感謝の気持ちを行動で表現することの大切さを学びました。

お客様品質部
大澤 美月さん



担当事技職新入社員研修

地域貢献活動～小学校清掃～

5月11日(木)、12日(金)、
15日(月)、16日(火)
豊田市内小学校 計7校

社会人として地域・社会の課題に自発的に取り組む姿勢を醸成することを目的に事技職新入社員研修が行われました。校内清掃や運動会の準備、普段なかなか着てできなかった校庭の草取りやピオトープの手入れなど学校から要望のあったさまざまな活動をお手伝いしました。「子どもたちの笑顔を見て達成感を感じた」「トヨタ社員として地域の期待や責任を改めて実感した」など、皆が汗をかき、社会貢献の大切さや喜びを学び、地域との関わり方について理解を深めました。

駒場小学校



校庭整備

幸海小学校



児童とふれあい

土橋小学校



学校農園の畝作り

五ヶ丘東小学校



ピオトープの整備

若林西小学校



階段壁面ペンキ塗り

東広瀬小学校



トトロの森 階段修復

お茶摘みボランティア

5月3日(水)~7日(日)
豊田市豊栄町
吉原町 御船町内 お茶園

愛知県有数のお茶の産地である豊田市で、今秋、関西茶業振興大会※が開催されます。長い歴史を持つ豊田のお茶が広く知られるよう、参加した従業員31名はお茶の香りに癒されながら丁寧に摘みました。

※豊田市茶業組合・豊田市・豊田市農産物ブランド化推進協議会が主催する、関西地域の茶の生産技術向上や消費拡大を図るため、7府県が輪番で毎年開催している大会

仲間と一緒に茶摘み



摘んだお茶の葉は
かごの中に



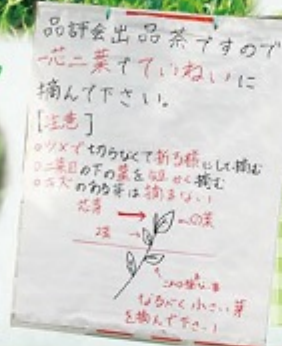
参加者のみなさん(豊栄町)

日本茶インストラクターとしてお茶の普及活動をしており、勉強を兼ねて参加しました。茶園による育て方や摘み方の違いなど、さまざまな学びがありました。また、同じ体勢で摘み続ける作業は重労働で、高品質のお茶を生むためには地道で丁寧な作業が不可欠であることを再認識しました。今後も、豊田市産のお茶普及に微力ながら貢献できるよう努力します。

車両CAE部
山田 妃花留さん



摘み方の基本を
パネルで紹介



三好工場

工場事業所窓口のボランティア活動

EX会 明知・三好支部合同

3月26日(日)

三好工場 並木クラブ

参加人数

三好支部40名 明知支部29名
梅ヶ丘学園19名 計88名

梅ヶ丘学園ふれあい交流会

児童養護施設 梅ヶ丘学園の2歳~6歳の児童19人を、三好工場 並木クラブにお迎えしました。様々な格好に仮装した児童1名にアテンダント2名が付き、ペットボトル空気砲やインスタントカメラでの記念撮影に挑戦。その後、写真を使った手作りのメダルを作成しました。温かみのあるふれあいの場となりました。



メダル作り



ケンケンパ



ひといき



集合写真

初めて参加しました。小さな子ども達と接する経験がありませんので、不安と緊張のなか参加しましたが、子ども達と一緒に楽しむことができました。たくさんの笑顔を見ることができ、よかったです。また参加したいと思います。

三好工場 工務部
田上 彩夏さん



ボランティアに参加してみませんか?

ボランティア活動情報はトヨタグループボランティアネットワークシステム「スマイルゆうネット」から検索しよう!

PC・ケータイからさっそく
アクセスしてみよう!

スマイルゆうネット



チェック!

【PCサイト】<http://www.genki365.com/smile>
【携帯サイト】<http://genki365.net/gnkt/v/>

※閲覧はできますが、活動に参加するにはIDとPWが必要です。お気軽にトヨタボランティアセンターまでお問い合わせください

トヨタ公式企業サイトにバックナンバーが掲載されております
(2011年5・6月合併号以降)。是非ご覧ください!【時間外閲覧】

http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/social_contribution/volunteer/opportunity/v_hello/index.html

はろーぼらんていあ

チェック!



配布先、部数の変更がございましたら ac-V8686@mail.toyota.co.jp までご連絡ください。

はろーぼらんていあ
Harobora

2017年6・7月合併号

NO.212

発行

本社:社会貢献推進部 コミュニティ・ソリューション室 環境・社会活動G(トヨタボランティアセンター) ●住所:〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地
●電話:内線 811-3-3589 外線 0565-23-3589 ●FAX:内線 811-3-5748 外線 0565-23-5748 ●E-mail: ac-V8686@mail.toyota.co.jp
●HP: <http://ni-wave.mx.toyota.co.jp/tmc/98/volunteercenter/StorePages/Top.aspx> (各部→04 渉外・広報→社会貢献推進部→ボランティアセンター)
●発行部署:社会貢献推進部 コミュニティ・ソリューション室 環境・社会活動G ●発行人:布垣 直昭 ●編集人:大河 和彦 ●印刷:トヨタグループス(株)

別紙



BOOK BATON PROJECT

眠っているあなたの本で社会貢献

ブックバトンプロジェクトとは・・・

ブックバトンプロジェクトは、従業員の皆さんがご自宅やオフィスで不要になった本などのリユースを通じて、国際NGOルーム・トゥ・リードの活動に参加し「あなたの眠っている本を、バトンのようにつないで、世界の子どもたちの本に生まれ変わらせる」プロジェクトです。株式会社バリューブックスの古本のリユースを通じたNPO支援の仕組み(チャリボン)の協力を得て、行っています。



ルーム・トゥ・リードとは・・・

「子どもの教育が世界を変える」を信念に、開発途上国の何百万という子どもの人生を、読み書きの習得と男女平等の教育機会から変えていく国際的な組織です。

すべての子どもが初等教育の間に読み書きと読書習慣を身につけ、女子学生が中等教育を修了するために、現地コミュニティ、パートナー組織、政府機関と協働でサポートしています。

公式HPはこちら <http://japan.roomtoread.org>



ご支援方法

2 2 2...



あなたの本、DVD、CDを送って下さい!



バリューブックスが本を集荷、仕分け、査定します。



査定額がそのままルーム・トゥ・リードに寄付されます。



世界の子どもたちに本が届きます

集荷の依頼はお電話で、バリューブックスへ

株式会社バリューブックスの古本のリユースを通じたNPO支援の仕組み(チャリボン)の協力を得ています。

☎ 0120-826-295

「ルーム・トゥ・リードへの寄付に申し込みたい」とお伝えください。

電話受付時間 [月～土] 10:00-21:00 [日] 10:00-17:00

*ヤマト運輸がご指定の時間に引き取りにうかがいます。

*本、DVD、CDを5点から、送料無料を受け付けます。

*裏面の贈与承諾書欄に記入の上、同梱してください。

*右記ISBNコードのない本、百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、マンガ雑誌、一般雑誌は取り扱いできません。



ISBN978-4-1234-5678-9
ISBN見本



お問い合わせ先

社会貢献推進部 コミュニティリレーション室
環境・社会活動G 鈴木



内線 811-3-3595
外線 0565-23-3595



受付時間 【月～土】10:00～21:00（日曜は17:00まで）